

# システム創成学学術講演会 和文原稿執筆要領

Instructions for Preparation of Manuscripts for Systems Innovation Conference

創成 花子<sup>1)</sup>, 工学 太郎<sup>2)</sup>

Hanako Sosei and Taro Kogaku

<sup>1)</sup>システム大学大学院創成学研究科ネットワーク学専攻

<sup>2)</sup>東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻

The manuscripts should be written in Japanese or English. Please follow the instructions described in this sample paper with regard to the layout of title, authors' names and affiliations as well as main text.

**Key Words:** *system, innovation, Times, italic 9pt, up to 5 words*

## 1. はじめに

このファイルはシステム創成学学術講演会の和文原稿を作成するために必要なレイアウトやフォント等の基本的な情報が記述されています。ここに記載されている事項に従って作成した原稿をPDF形式にて提出してください。提出していただいたPDFファイルについては、ページ番号付与などの軽微な編集作業を行うことがあります。そのため、PDFファイルにおける「セキュリティ」については「セキュリティなし（編集可能）」と設定して提出するようお願いいたします。

原稿はA4サイズ（210mm×297mm）2段組、1～4ページにまとめて下さい。上下辺、左右辺ともマージンは2cmとし、ヘッダー、フッターは設けません。ページ番号なども不要です。本文は25文字+2文字+25文字程度の横2段組とし、1ページあたり約50行程度（行間約14.4pt）、文字サイズは明朝9ptを用いて作成してください。

## 2. 見出し

見出しのレベルは3段階とし、第1レベル（章）は、上に1行あけて、ゴシック体、10ptにより「1. はじめに」のように記入して下さい。

### 2.1. 節の見出し

第2レベル（節）の見出しは、前後に空白行を設けず、ゴシック体、9ptにより「2.1 節の見出し」のように記入して下さい。

#### 2.1.1. 項の見出し

第3レベル（項）の見出しも前後に空白行を設けず、ゴシック体、9ptにより「2.1.1 項の見出し」のように記入して下さい。

## 3. 数式および数式番号

数式はセンタリングし、式番号はカッコ付きの通し番号で右詰として下さい。

また、数式の前には1行空白行を設けて下さい。

$$F(x) = \frac{\sqrt{a^3}}{(a+b)} \int_{\alpha}^{\beta} g(t) dt \cdot e^x \quad (1)$$

## 4. 図表

図表（図1、表1）は、本文で引用した箇所に近い場所に置くことを原則とします。

図表の前には、空白行を1行設けて下さい。表のキャプションは表の上に、図のキャプションは図の下に置いて下さい。図番号、表番号は通し番号とし、ゴシック体、9ptで書いて下さい。英文キャプションの場合には、**Fig.3**や**Table3**などのようにTimes, 9ptを用いて下さい。

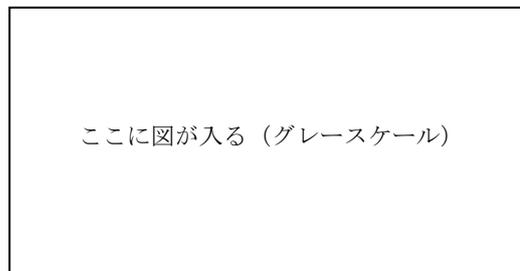


図1 図のキャプションは下に置く

表1 表のキャプションは上に置く

No.	case	case (Pa)
1	abcd	123.0
2	efg	56.7
3	hijk	-

## 5. 参考文献・謝辞・付録

参考文献は出現順に番号をつけ、該当個所に[1]のように[2,3]カギカッコで指示して下さい[1-3]。参考文献の引用リストは例を参考にして、文末に1行あけて、ゴシック体、9pt、センタリングで「参考文献」と記入した後、番号順

に記入して下さい。

謝辞: 謝辞は結論の後に書いてください。

付録: 付録は参考文献の前に書いてください。

#### 参考文献

- [1] 著者1, 著者2: 論文タイトル, 論文誌名, Vol. XX, No. XX, pp. XX-XX, 発行年.
- [2] Author 1, *et al.*: Title, *Journal*, Vol. XX, pp. XX-XX, year.
- [3] 著者: 書籍名, 出版社, 発行年.